

< 2005年分東京医科歯科大学産科婦人科学教室業績 >

〔原著〕

1. 久保田俊郎：2) 卵巣病変、ホルモン産生卵巣腫瘍、(症例から学ぶ婦人科腫瘍学). 日本産科婦人科学会雑誌. 57(9). N-199 - N-203. 2005
2. 尾林聡 ホルモン補充療法の今 第34回性治療研修会抄録集. 2-5 2005
3. 寺内公一、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：閉経後骨量減少・骨粗鬆症の単剤治療無効例に対する薬剤併用の効果について 一腰椎骨密度からの検討一. Osteoporosis Japan 13:3. 138-140. 2005.
4. 田島麻紀子、小坂元宏、久保田俊郎、麻生武志、津堅美貴子：診断に苦慮した卵巣移行上皮癌の一例. 日本産婦人科学会東京地方部会誌. 54(1) . 8-13. 2005
5. 宇野雅哉、己斐秀樹、清水康史、坂本秀一、久保田俊郎：経膈採卵後に腹腔内出血を生じ開腹術を要した一症例. 日本産婦人科学会東京地方部会誌. 54(2) . 162-165. 2005
6. 石川智則、原田竜也、久保田俊郎、麻生武志：子宮内膜間質細胞の matrix metalloproteinase-1 産生に及ぼすアンドロゲンの影響に関する研究. 産婦人科治療. 91(6). 668. 2005
7. 関口将軌、寺内公一、坂本秀一、久保田俊郎、麻生武志、片田芳明、磯貝純：Floating fat balls を認めた成熟嚢胞奇形腫の1例. 日本産科婦人科学会東京地方部会誌、54(3). 347-350. 2005
8. 飯岡由紀子、小松浩子、麻生武志、久保田俊郎：更年期女性の self-consistency 尺度の開発-信頼性と妥当性の検討-. 日本更年期医学会雑誌、13(1). 29-39. 2005
9. 内田裕子、寺内公一、平光史朗、久保田俊郎、麻生武志、阿部庸子、荻田教子、藍真澄、由井克昌、下門顕太郎：重症高脂血症合併妊娠の一例. 日本産婦人科学会東京地方部会誌 53(4). 572-577. 2005

〔総説〕

1. 麻生武志：更年期医療におけるホルモン補充療法. 総合臨床. 54(1): 190-192, 2005

- 2.麻生武志: Gender specific medicine ; GSM を展開するための医学教育. 性差と医療. 2(5): 383, 2005
- 3.麻生武志: 性差医学—医療の現状と課題. 産婦人科治療. 90 (4) : 355-360, 2005
- 4.麻生武志: 更年期ヘルスケアの現状と展望. 産婦人科治療. 90(5): 821-828, 2005
- 5.麻生武志: 更年期のヘルスケアとホルモン補充療法・現状と展望. 日本産科婦人科学会誌. 57(2): 1803-1808, 2005
- 6.久保田俊郎: 11. 黄体機能不全、「産婦人科 薬物療法の実際」.産科と婦人科.72(Suppl.). 189-192. 2005.
- 7.久保田俊郎: 更年期障害、特集「イソフラボン」. 機能性食品と薬理栄養. 2(3). 187-190. 2005.
- 8.久保田俊郎: 思春期女性診察のコツ. 産科と婦人科. 72(10). 1326-1328. 2005.
- 9.久保田俊郎: ヒト絨毛性ゴナドトロピン(hCG)、れだけは知っておきたい検査のポイント. Medicina. 42(12)(増刊号). 344-345. 2005
- 10.久保田俊郎: エストロゲン、プロゲステロン、これだけは知っておきたい検査のポイント. Medicina. 42(12)(増刊号). 346-348. 2005
- 11.若菜公雄、尾林聡、麻生武志: ホルモン補充療法の現状と展望. 日本性科学会雑誌 23(1). 2005

〔著書〕

- 1.久保田俊郎: 中高年女性の QOL 向上のための提言、更年期医療のコツと落とし穴. 麻生武志編. 中山書店. 東京. 172-173. 2005
- 2.久保田俊郎: IV 女性生殖系の手術、子宮摘出術. 手術患者のケア・マニュアル. 岩井武尚・落海真喜枝編. 医学芸術社. 東京. 230-234. 2005
- 3.久保田俊郎: I. 4. 「女性専門外来」から見えてきた健康問題とその対応・サポート 母と子の健康教育 —妊産婦の健康相談・子育て支援—. 中林正雄・安達知子監修. ライフ・

サイエンス・センター. 横浜. 2005

4.久保田俊郎 (分担編集・執筆): 基本医学略語事典. 奈良信雄編. 中外医学社. 東京. 2005

5.尾林聡 更年期障害評価法としての簡略更年期指数 麻生武志編 更年期医療のコツと落とし穴 p72-73 中山書店 2005.4 東京

6.坂本秀一、久保田俊郎: IV 女性生殖系の手術、付属器摘出術. 手術患者のケア・マニュアル. 岩井武尚・落海真喜枝編. 医学芸術社. 東京. 238-242. 2005

7.宮坂尚幸、麻生武志、田辺文子: vasogenic brain edema における拡散テンソルの変化. これでわかる拡散 MRI. 秀潤社. 150-151. 2005

8.宮坂尚幸、麻生武志、田辺文子: 脳虚血における拡散テンソルの変化. これでわかる拡散 MRI. 秀潤社. 152-153. 2005

9.宮坂尚幸、麻生武志、田辺文子: 低酸素性虚血性脳症における拡散係数の変化. これでわかる拡散 MRI. 秀潤社. 154-155. 2005

10.宮坂尚幸、麻生武志、田辺文子: ラット発達過程における拡散テンソルの変化. これでわかる拡散 MRI. 秀潤社. 156-157. 2005

11.秋吉美穂子、大輪陽子: 健康・栄養科学シリーズ. 応用栄養. 南江堂(独)国立健康・栄養研究所監修. 2005

12.秋吉美穂子: 臨床栄養管理 第2部臨床栄養管理の実際 第2章 加齢と栄養管理 4.更年期. 第一出版. 2005

平成 17 年学会発表

1.Ishikawa T, Kubota T, Harada T and Aso T: Androgen suppresses matrix metalloproteinase-1 expression in human endometrial stromal cell in vitro. 87th Annual Meeting of the Endocrine Society, Abstracts #P3-241(P602) , San Diego CA, USA, June, 2005.

2.The Asian Pacific Federation Perspective Symposium: WHI Study at the 11th World Congress on the Menopause. Buenos Aires, Argentine. 2005, 10

3. Aso T: The value of imaging in cancer diagnosis. Symposium: Imaging in the Climacteric at the 11th World Congress on the Menopause. Buenos Aires, Argentine. 2005, 10
4. 麻生武志：症例から学ぶ更年期の諸問題. 第54回日産婦徳島地方部会・日産婦医会徳島県支部合同学術集会. 徳島. 2005.1
5. 麻生武志：中高年女性の健康管理と保健指導 更年期をいきいきと過ごすには. 日本家族計画協会中高年女性保健セミナー. 東京. 2005.2
6. 尾林聡、久保田俊郎、麻生武志、Oz Orhan, Word RA Aromatase deficient mice (ArKO)と血管内皮機能 お茶の水加齢と代謝研究会. 東京. 2005.2
7. 小坂元宏、若菜公雄、久保田俊郎、麻生武志：子宮内膜症治療後、経過観察中に発見された卵巣明細胞癌の一例. 第6回 GnRH 臨床セミナー東京. 2005.2
8. 宇野雅哉、己斐秀樹、清水康史、坂本秀一、久保田俊郎、麻生武志：経膈採卵後に腹腔内出血を生じ開腹術を要した1例. 第333回日産婦東京地方部会例会. #8. 2005.2
9. 麻生武志：更年期の過しかた いい夫婦の更年期. 日本産婦人科学会・日本産婦人科医会. 産婦人科医による女性の健康セミナー. 東京. 2005.3
10. 麻生武志：女性のヘルスケアとピル. 日本産科婦人科学会市民公開講座. 京都. 2005.4
11. 麻生武志：OCの最新情報. 第一線の産婦人科医とコメディカルのOC啓発セミナー. 東京. 2005.4
12. 久保田俊郎：ホルモン産生卵巣腫瘍、生涯研修プログラム 症例から学ぶ婦人科腫瘍学卵巣病変. 第57回日本産科婦人科学会学術講演会抄録集、p313(S-127). 京都. 2005.4
13. 清水康史、堀出由里、松原健二、小坂元宏、寺内公一、原田竜也、谷口義実、己斐秀樹、尾林聡、坂本秀一、久保田俊郎、麻生武志：不妊症で腹腔鏡を施行した症例の予後に関する検討. 第57回日本産科婦人科学会学術講演会. P1-307(p519). 京都. 2005.4
14. 尾林聡、久保田俊郎、麻生武志、Oz Orhan, Word RA アロマターゼ欠損マウスにお

ける血管内皮機能の変化 第 57 回日本産科婦人科学会総会、京都 2005.4

15.松原健二、大輪陽子、秋吉美穂子、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志 新しいパラメーター(CAVI)を用いた動脈硬化度に対する脈波検査の有用性の検討 第 57 回日本産科婦人科学会総会、京都 2005.4

16.原田竜也、石川智則、久保田俊郎、麻生武志 : Androgen は子宮内膜間質細胞の matrix metalloproteinase-1 産生を調節する. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P2-235(p672). 京都. 2005.4

17.石川智則、原田竜也、己斐秀樹、平田美佐子、久保田俊郎、東洋、麻生武志 : ヒト胎盤における arginase の発現に関する研究. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会、P1-465(p571). 京都. 2005.4

18.若菜公雄、久保田俊郎、湯浅保仁、麻生武志 : 転写因子 GATA-5 強制発現卵巣癌細胞株を用いた上皮性卵巣癌の発生における転写因子 GATA の関与の検討. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P1-122(p456). 京都. 2005.4

19.ミルハスムムニレ、清水康史、水口玲子、久保田俊郎、麻生武志 : 男性不妊患者精子の細胞内情報伝達系障害に関する研究. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P1-297(p515). 京都. 2005.4

20.寺内公一、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志 : 閉経後骨量減少・骨粗鬆症に対する薬剤選択について. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P1-475(p575). 京都. 2005.4

21.堀出由里、清水康史、内田裕子、渡邊亜紀、寺内公一、原田竜也、谷口義実、己斐秀樹、尾林聡、坂本秀一、久保田俊郎、麻生武志 : 腹腔鏡で子宮内膜症と診断された症例に関する検討. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P2-187(p656). 京都. 2005.4

22.白朋子、久保田俊郎、麻生武志 : 低酸素性虚血性脳症ラットモデルにおける MRI と病理組織所見および行動異常の経時的変化について. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P2-361(p714). 京都. 2005.4

23.久保田健、久保田俊郎、森田育男、麻生武志 : LPS(Lipopolysaccharide)投与早産モデルにおける prostaglandinE2 合成酵素 (PGES) の発現について : 膜分画 PGES-1(mPGES-1)KO マウスを用いた検討. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会.

P2-411(p730). 京都. 2005.4

24.秋吉美穂子、大輪陽子、杉山みち子、宮坂尚幸、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：更年期症状の発症および動脈硬化性変化と心臓自律神経機能との関連についての研究. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P2-491(p757). 京都. 2005.4

25.松原健二、大輪陽子、秋吉美穂子、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：新しいパラメーター(CAVI)を用いた動脈硬化度に対する脈波検査の有用性の検討. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P2-492(p757). 京都. 2005.4

26.寺内公一、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：閉経後骨量減少・骨粗鬆症に対する薬剤選択について. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. 京都. 2005.4

27.麻生武志：OC の最新情報. 第一線の産婦人科医とコメディカルの OC 啓発セミナー—OC の最新情報. 大阪. 2005.5

28.尾林聡 ホルモン補充療法の今 第 34 回性治療研修会 東京 2005.5

29.寺内公一、堀出由里、久保田俊郎、麻生武志、前原健寿：一過性意識消失発作を契機として診断された脳腫瘍合併双胎妊娠の 1 例. 第 23 回東京母性衛生学会学術集会、#24、2005.5

30.石橋智子、尾林聡、坂本秀一、麻生武志、東洋：卵巣摘出後の肥厚性血管病変増悪とエストロゲン補充後の改善効果における内因性 NOS 阻害因子の役割.. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. vol. 57 No. 2(p759). 京都. 2005.4

31.関口将軌、寺内公一、坂本秀一、久保田俊郎、麻生武志：Floating fat balls を認めた成熟嚢胞奇形腫の 1 例. 第 334 回日産婦東京地方部会例会. #4. 2005.4

32.秋吉美穂子、大輪陽子、杉山みち子、宮坂尚幸、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：更年期症状の発症および動脈硬化性変化と心臓自律神経機能との関連についての研究. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. P2-491(p757). 京都. 2005.4

33.秋吉美穂子、大輪陽子、宮坂 尚幸、尾林 聡、久保田俊郎、杉山みち子、麻生武志：ポスター発表：更年期症状の発症および動脈硬化性変化と心臓自律神経機能との関連についての研究. 第 57 回日本産科婦人科学会学術講演会. 京都. 2005.4

- 34.秋吉美穂子、大輪陽子、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：更年期・老年期女性における健康教室のニーズと母性衛生への関連に関する研究．第 23 回東京母性衛生学会学術集会．#10．東京．2005.5
- 35.秋吉美穂子、大輪陽子、尾林 聡、久保田俊郎、麻生武志： 口頭発表 更年期・老年期女性における健康教育のニーズと母性衛生への関連に関する研究．第 23 回東京母性衛生学会学術集会．東京．2005.5
- 36.麻生武志：わが国の女性医療の現状と展望－症例から学ぶ更年期医療－．第 21 回東京女子医科大学産婦人科同門会学術講演会．東京．2005.6
- 37.麻生武志：女性の Aging と Health Care．第 119 回日本産科婦人科学会東北連合地方部会学術講演会．青森．2005.6
- 38.田島麻記子、小坂元宏、若菜公雄、清水康史、久保田俊郎、麻生武志：卵巣子宮内膜症性嚢胞を経過観察中に明細胞癌を認めた 2 例．第 109 回日産婦関東連合地方部会総会 #94．東京．2005.6
- 39.尾林 聡、榎本直美：性交痛とホルモン補充療法, WHF21 シンポジウム 2005.7
- 40.馬場咲弥子、石川智則、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：腸管子宮内膜症に水腎症・卵巣腫瘍を合併した 1 例．第 335 回日産婦東京地方部会例会．#15．2005.9
- 41.若菜公雄、麻生武志、秋山好光 湯浅保仁：GATA-5 強制発現卵巣癌細胞を用いた卵巣癌発生における転写因子 GATA の機能解析．第 64 回日本癌学会学術総会 2005.
- 42.土谷麻央、寺内公一、久保田俊郎、麻生武志：一過性意識消失発作を契機として診断された脳腫瘍合併双胎妊娠の一例．第 110 回日産婦関東連合地方部会総会.#81.松本 2005.10
- 43.古賀祐子、尾林聡、秋吉美穂子、久保田俊郎、麻生武志：更年期外来における性交痛と QOL 得点に関する検討．第 25 回日本性科学学会学術集会．#7．東京．2005.11
- 44.久保田俊郎、児玉知子、藤田利治、片野田耕太、李廷秀、鈴木庄亮、水沼英樹、麻生武志、林邦彦：WHI 報告前後での大規模女性コホート研究における女性ホルモンの使用状況：Japan Nurses' Health Study．第 20 回日本更年期医学会学術集会．#65．埼玉．2005.11

- 45.石川智則、原田竜也、麻生武志：ヒト胎盤における arginine—ornithine—polyamines pathway の働き. 日本胎盤学会. 富山. 2005.11
- 46.石川智則、原田竜也、久保田俊郎、麻生武志：子宮内膜間質細胞の matrix metalloproteinase-1 産生に及ぼす androgen の影響に関する研究. 第 50 回日本不妊学会学術講演会. P-006(p209). 熊本. 2005.11
- 47.麻生武志：記念講演 本邦の更年期医療 20 年の歩みと今後の展望—日本更年期医学会創立 20 周年を記念して—. 第 20 回日本更年期医学会学術集会. 埼玉. 2005.11
- 48.松原健二、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志 CAVI を指標とした脈波検査の有用性の検討 第 20 回 日本更年期医学会学術集会. 埼玉. 2005.11
- 49.石橋智子、尾林聡、坂本秀一、東洋、麻生武志：卵巣機能廃絶に伴う肥厚性血管病変増悪とエストロゲン補充後の改善効果における内因性 NOS 阻害因子(NOSI)の役割 第 20 回日本更年期医学会、埼玉、2005.11
- 50.秋吉美穂子、加藤清子、杉山みち子、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：更年期における心臓自律神経機能と脂質代謝および体組成の関連性について. 第 20 回日本更年期医学会学術集会. #48、埼玉. 2005.11
- 51.古賀祐子、尾林 聡、秋吉美穂子、久保田俊郎、麻生武志 更年期外来における性交痛と QOL 得点に関する検討. 第 25 回日本性科学学会 東京 2005.11
- 52.吉川舞、田島麻記子、小坂元宏、久保田俊郎、麻生武志：化学療法後手術療法により寛解状態の得られた腹膜原発悪性中皮腫の 1 例. 第 336 回日産婦東京地方部会例会.#27. 2005.12
- 53.佐藤大悟、田島麻紀子、宮坂尚幸、久保田俊郎、麻生武志：当院における過去 5 年間の合併症妊娠について. 第 7 回産婦人科臨床フォーラム 2005.12

研究助成金

.麻生武志：母児接点におけるウイルスベクターを利用した遺伝子治療に関する基礎的研究
文部科学省科学研究費補助金・基盤研究（B）（2）

平成 17 年度受賞

1.尾林聡：骨粗鬆症財団 平成 18 年度 Lilly 研究助成